

平成29（2017）年度

片品村教育要覧

The Katashina-Mura Educational Handbook



・・・H29かたしな子ども学校連携事業・・・
《スポーツ推進委員によるニュースポーツの指導》
片品小学校体育館 H29. 6. 12

片品村教育委員会

目 次

片品村教育長のことば	1
片品村教育行政方針	2
群馬県教育委員会運営方針	4
■学校経営方針	
片品村立片品小学校	7
片品村立片品中学校	10
管内小中学校児童・生徒・職員数	13
就学前幼児数・保育所の様子	14
片品村学校給食センター運営方針	15
片品村社会体育事業計画	17
■施設・団体等	
社会教育・体育施設	19
社会教育関係団体	19
学習グループ	19
指定文化財一覧	20
各団体等名簿	23
片品村一般会計歳出予算	27
片品村教育委員会事務分掌	28
片品村学校給食センター事務分掌	30

片品村教育要覧の作成にあたって

片品村教育委員会教育長 吉野 隆 哉

本村では、「片品村教育振興基本計画」を平成23年3月に策定し、23年度を初年度として5年間で前期計画として推進してきました。平成27年度にはその成果と課題を踏まえ後期計画を策定し、28年度からスタートさせ今年度はその2年目にあたります。

本年度の教育行政方針は、片品村教育振興基本計画の基本施策及び取組の柱をもとに計画し、実践を通して「楽しく学び、明るく鍛えあい、豊かな心を育む 片品教育」の実現を図ろうとするものです。

さて、本年3月に学習指導要領が改訂されました。

今回の改訂では、教育基本法をもとに教育が目指す人間像や目的、目標が明記され、それらを実現するために社会との連携及び協働を行う「社会に開かれた教育課程」の重要性が示されています。

また、知識・理解の質をさらに高め、確かな学力を育むために、「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有しながら、すべての教科等で①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等の育成を目指しています。

そして、教科等横断的な学習の充実や習得・活用・探究のバランスを工夫することの重要性も示されています。

改訂学習指導要領の全面実施は、小学校で平成32年度、中学校で平成33年度ですが、「特別の教科道徳」は、それぞれ2年前に完全実施となりますし、小学校中学年の「外国語活動」、高学年の「外国語科」は、30年度からの移行期間中にも一部前倒しして実施する方向性もでています。

すでに各学校では、改訂学習指導要領の実施に向けて、準備を進めているところですが、教育委員会としても、小中学校と連携しながら対応していきたいと考えております。

片品村は、平成28年度に小学校が統合され1校となり、小中各1校となりました。今までよりも一層小中の連携が図りやすい環境となりました。小中学校の先生方で組織している「片品村小・中連携委員会」の組織が機能し、学校運営、学習指導、生徒指導などの連携が一層図れることを期待します。

村の人口は毎年減り続け、児童生徒の減少にも歯止めがかかりません。やがて小中学校とも全学年単学級になるときが、2年後にやってくる見込みです。そんな厳しい状況だからこそ、一人一人を大切にされた教育が求められます。郷土愛を確実に身につけ、将来村を守っていこうとする人材を育てなくてはなりません。

小さい村だからこそ、小規模な学校だからこそできることがあります。

小中学校と連携しながら、村民の皆様のご期待に添えるよう、今年度も精一杯努力していく所存ですので、関係の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

平成29年6月

平成29年度 片品村教育行政方針

－ 楽しく学び 明るく鍛えあい 豊かな心を育む 片品教育 －

I 基本理念

片品村は、「生きる力」を育むため、目指す教育の姿として今までの基本理念である「楽しく学び 明るく鍛えあい、豊かな心を育む、片品教育」を掲げました。

- ・物事を理解する手段を獲得するために、「知ることを学ぶ」こと
- ・自己が置かれた環境の中で創造的に行動するために、「為すことを学ぶ」こと
- ・社会の営みに参画し協力するために、「(他者と)共に生きることを学ぶ」こと
- ・この三つの学びから導き出される、「人間として生きることを学ぶ」こと

II 基本施策

基本理念の実現を目指して「かたしなの教育」では、次の基本施策を定めました。

- 1)「安心・安全に学べる環境」をつくること
- 2)「確かな学力」を身に付けること
- 3)「豊かな心」を育てること
- 4)「健やかな体」をつくること
- 5)「ふるさと片品を愛する心」を育てること
- 6)「人のつながりを大切にしたい学びあい」を進めること

III 取組の柱

- 1)「安心・安全に学べる環境」をつくる
 - (1)心穏やかに学べる環境をつくる
 - ①幼保・小・中の一貫性のある教育を実現する
 - ②個に応じた教育的支援を実施する
 - (2)人と環境にやさしい学校をつくる
 - ①子どもたちの安全を確保する
- 2)「確かな学力」を身に付ける
 - (1)基礎・基本を身に付ける
 - ①質の高い学習指導を推進する
 - ②学校力の向上を推進する
 - (2)学ぶ意欲を高める
 - ①読書環境を豊かにする

②地域と連携した学校づくりを推進する

3)「豊かな心」を育てる

(1)豊かな人間性を養う

①道徳教育を推進する

②人権教育を推進する

(2)学校と家庭・地域が協力して取り組む

①家庭教育を支援する

②豊かな体験活動の充実を図る

4)「健やかな体」をつくる

(1)健康な体をつくる

①健康・体力づくりを推進する

②地域の特長を活かした食育を推進する

(2)スポーツを振興する

①スポーツへの関心を高め活動を推進する

②公共体育施設の有効利用を図る

5)「ふるさと片品を愛する心」を育てる

①地域の伝統と文化の価値を再発見し継承する

②豊かな自然を活かした環境教育を推進する

6)「人のつながりを大切にしたい学びあい」を進める

①子どもたちの居場所づくりの充実を図る

②文化・芸術活動を推進する

③生涯学習を推進する

平成29年度 群馬県教育委員会運営方針

1 基本方針

人口減少と人口構成の変化に加え、グローバル化や技術革新の進展などが地域経済や地域社会に様々な影響を及ぼしてきています。

こうした中、教育委員会では群馬の未来を担う人づくりを推進するため、第2期群馬県教育振興基本計画に基づき、基本目標「たくましく生きる力をはぐくむ～自ら学び、自ら考える力を～」の下、次の7つの基本施策に沿った取組を展開します。また、自殺の防止や子どもの貧困対策といった全庁的な課題にも取り組みます。

2 7つの基本施策

(1) 時代を切り拓く力の育成

子どもたちがそれぞれの人生設計を描けるように、社会的・職業的自立に必要な能力を育成します。

郷土に関心を持ち、群馬で生まれ育ったことに誇りと愛着を持つ子どもを育てます。

自国の文化を深く理解した上で、他国の文化や社会情勢等に興味・関心を持ち、理解しようとする姿勢や、豊かな語学力の育成により、グローバル化に対応した教育を推進します。

(2) 確かな学力の育成

基礎的・基本的な学習内容の定着を図るとともに学習意欲を高めます。

探究的・発展的な学習により社会へ参画する力を育成し、自らの力で課題解決できる子どもを育てます。

(3) 豊かな人間性の育成

自他を大切にできる心や自己肯定感を育むとともに、規範意識を高めます。

生命の大切さを理解し、夢の実現に向けて前向きに生きる力を育成します。

いじめ防止に努め、良好な人間関係を築く力を育成します。

本物の文化芸術や自然に触れることにより豊かな感性を育成します。

(4) 健やかな体の育成

心身の健康を保持増進し、群馬の未来を担う明るく元気な児童生徒を育むため、体力向上に向けた取組や、食育を推進します。

(5) 信頼される学校づくり

各学校の特性を活かした質の高い教育を推進し、地域社会との信頼関係を深めます。

子どもたちとしっかり向き合うため、教職員の多忙化解消や、互いに高め合う職場づくり、資質の向上を推進します。

特別支援学校の小学部から高等部までの教育環境を整備し、一人ひとりの障害の状態や発達段階等に応じた教育と就労支援を推進します。

(6) 安全・安心な学びの場づくりと防災・危機対応能力の育成

学校の施設整備や、防災・防犯、交通安全対策、就（修）学支援等、安全・安心な教育環境を確保します。

災害や交通事故等から自分自身や周りの人を守る力を育成します。

(7) 地域の教育力の向上と生涯学習社会の構築

家庭・地域と連携した幼児教育を推進します。

市町村や民間団体と連携して家庭教育を支援します。

学校・家庭・地域・NPOなどの連携・協力体制を構築し、社会教育や生涯にわたる多様な学びを推進します。

平成29年度 群馬県教育委員会施策体系及び主要事業

目標	施策	主要事業		予算額	担当所属
たくましく生きる力を はぐくむ	(1) 時代を切り拓く力の育成	時代に合ったキャリア教育	キャリア教育研修、群馬県キャリア教育推進事業、キャリア教育サポート事業、高大連携プロジェクト、群馬県産業教育フェア	3,902千円	総合教育センター、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課
		実践的な職業教育	スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール、Gワークチャレンジ・高校生インターンシップ推進、次代を担う職業人材育成、次代を担う職業人材育成のための教育設備充実、社会人講師活用、産業・教育連携若年者育成	74,280千円	管理課、高校教育課
		特別な支援を必要とする生徒への就労支援	特別支援学校職業自立推進	15,669千円	特別支援教育課
		文化芸術や尾瀬学校等の郷土資源を活用した学び	自然・歴史・文化遺産研修、尾瀬学校充実プログラム	1,753千円	総合教育センター、義務教育課
		古代東国文化をはじめとした文化遺産を活用した学び	文化財保存事業費補助、群馬県埋蔵文化財調査センター運営、金井東裏遺跡出土甲冑装人骨等調査、上野国分寺跡整備、古墳情報発信事業	175,313千円	文化財保護課
		国際理解教育	外国語指導助手支援員、高校生国際交流促進、スーパーグローバルハイスクール	32,655千円	義務教育課、高校教育課
		豊かな語学力の育成	英語教育小学校専科指導、英語教育強化地域拠点事業、外国語指導助手招致	166,707千円	管理課、学校人事課、義務教育課、高校教育課
	(2) 確かな学力の育成	ぐんま少人数クラスプロジェクト	さくらプラン、わかばプラン	1,364,750千円	管理課、学校人事課
		基礎的・基本的な知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成【小・中学校】	ぐんま「確かな学力」育成プロジェクト(新教育課程説明会、学力向上コーディネーター研究協議会、学力調査結果等の分析、等)	1,132千円	義務教育課
		基礎的・基本的な知識・技能を活用し課題解決を図る力の育成【高等学校】	学力向上推進事業(ステップアップ・サポート授業研究会、等)、アクティブ・ラーニングの視点からの学習・指導方法の改善のための実践研究、等	5,927千円	高校教育課
		理数教育の推進	科学の甲子園群馬県大会、科学の甲子園ジュニア群馬県大会、高校生数学コンテスト、スーパーサイエンスハイスクール	4,674千円	義務教育課、高校教育課
	(3) 豊かな人間性の育成	体験的な活動の充実	青少年自立・再学習支援事業、青少年自然体験等事業、学校外活動推進事業	13,756千円	生涯学習課
		道徳教育・人権教育の推進	道徳教育総合支援事業、人権教育研修・指導、人権教育指導者養成講座、集会所等における人権教育推進	7,082千円	義務教育課、生涯学習課
		児童生徒の心のケアシステム推進、自殺の防止	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、自立支援アドバイザー、適応指導者講習会	291,205千円	義務教育課、高校教育課
		いじめの早期発見・早期解決	群馬県いじめ問題等対策委員会、いじめ問題対策推進(いじめ問題対策連絡協議会、いじめ防止フォーラム、等)、24時間子供SOSダイヤル	4,395千円	総務課、総合教育センター、義務教育課
	(4) 健やかな体の育成	学校体育の充実	学校体育指導協力者派遣、ぐんまの子どもの体力向上推進事業	4,564千円	健康体育課
		運動部活動の充実	全国大会等派遣費補助、スポーツエキスパート活用、地域スポーツ人材の活用実践支援、全国高校総体開催準備	58,866千円	健康体育課
		健康教育・食育の推進	エイズ教育充実・強化、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育充実・推進、がん教育推進、学校給食ぐんまの日、学校における食育推進	1,097千円	健康体育課
		適正な健康管理	児童生徒健康診断、学校保健総合支援事業	64,208千円	健康体育課

目標	施策	主要事業		予算額	担当所属
たくましく生きる力をはぐくむ	(5) 信頼される学校づくり	教員の指導力向上	教育研修員研修、教師力向上調査研究、研修支援隊、学校における職場環境の整備(教職員の多忙化解消に向けた協議会)	2,670千円	総合教育センター、学校人事課
		生徒指導体制の充実	非行防止プロジェクト(問題行動対策会議、携帯インターネット問題講習会、学校非公式サイト等調査・監視、等)	56,131千円	義務教育課、高校教育課
		教職員の健康管理	定期健康診断、ストレスチェック、メンタルヘルス対策、等	36,454千円	福利課、総合教育センター
		障害の重度・重複化、多様化への対応等	医療的ケア、市立特別支援学校費補助、発達障害教育推進、手話(言語条例)普及啓発、交流及び共同学習の推進	105,413千円	特別支援教育課
		特別支援学校の整備	沼田特別支援学校整備(高等部の整備を含む)、館林特別支援学校改築、二葉・二葉高等特別支援学校スクールバス導入・バリアフリープラットフォーム整備、重複障害児童生徒の受入拡大、等	1,103,712千円	管理課、特別支援教育課
		特別支援学校のセンター的機能強化等	小中学校・高等学校等相談支援、特別支援学校機能強化	14,781千円	特別支援教育課
		県立高校の再編整備	富岡・甘楽地区新高校「富岡高等学校」整備、吾妻地区新高校「吾妻中央高等学校」整備	1,519,244千円	管理課、高校教育課
	(6) 安全安心な学びの場づくりと防災教育の推進	県立学校施設・設備整備	学校施設長寿命化推進、県立学校空調設備整備、ぐんまスクールネット運営、等	2,080,527千円	管理課、総合教育センター
		就(修)学確保のための支援、子どもの貧困対策	奨学のための給付金、就学支援金、特別支援教育就学奨励、等	4,850,427千円	管理課、高校教育課、特別支援教育課
		防災教育の推進	実践的安全教育総合支援	2,200千円	健康体育課
		安全確保と安全教育の充実	県立学校給食運営管理、地域ぐるみの学校安全体制整備推進、交通安全教育推進会議	26,636千円	健康体育課
	(7) 生涯学習の向上と地域の教育力の構築	幼児期の成長と子育ての支援	幼児教育応援、幼児教育研修等	3,144千円	総合教育センター
		家庭教育支援の推進	家庭教育応援、家庭教育電話相談	3,196千円	生涯学習課
社会教育の推進		県教育番組制作放送、社会教育団体育成、社会教育委員会運営、社会教育研修支援	93,394千円	生涯学習課	
学校支援センター等の充実		学校支援センター、地域学校協働活動推進事業、地域と学校のパートナーシップ推進	31,787千円	義務教育課、生涯学習課	
読書活動の充実と県立図書館機能強化		子ども読書活動推進、県立図書館子どもの読書向上、図書資料整備、市町村・学校等支援、資料情報サービス、第5次図書館情報提供システム整備	76,365千円	生涯学習課	
多様な課題に対応した学習機会の充実		ぐんま県民カレッジ運営、まなびねつとぐんま運営、天文台・昆虫の森教育普及、国重文指定文書保存管理、古文書講座、史料展示・デジタル化	21,610千円	生涯学習課、文書館	

平成29年度 片品村立片品小学校 学校経営方針

■教職員

No.	職名	氏名	分掌
1	校長	樋口 徹	経営・管理
2	教頭	馬場 英行	管理・庶務・PTA・スクールバス担当
3	教諭	川端 郁男	教務主任・学社連携・初任研・児童会担当
4	教諭	千明 サト子	1年1組担任・図書館教育・国語主任
5	教諭	野上 俊緒	2年1組担任・道徳推進・人権教育主任
6	教諭	井上 和也	3年1組担任・安全教育・情報教育主任
7	教諭	新井 宏樹	4年1組担任・総合学習・キャリア教育
8	教諭	須藤 厚子	5年1組担任・研修主任・学力向上C
9	教諭	奈良 雅裕	6年1組担任・体育主任・生徒指導主任
10	教諭	星野 千寿子	特別支援学級担任・特別支援教育C・保健主事
11	教諭	長谷川 友美	算数少人数指導・音楽主任・環境美化委員会
12	教諭	河野 徳子	(育休)
13	教諭	星野 牧葉	(産休)
14	養護教諭	中野 彩花	保健指導・給食主任・教育相談主任
15	事務主任	千明 芳夫	庶務・会計・学校予算
16	栄養士	林 清子	給食指導(給食センター勤務)
17	スクールカウンセラー	青木 美穂子	教育相談
18	マイタウンティーチャー	小林 由紀枝	算数少人数指導 児童支援等
19	特別支援員	田中 智恵子	特支学級及び普通学級の児童支援
20	特別支援員	千明 真由美	特支学級及び普通学級の児童支援
21	公 仕	入澤 晴海	庶務
22	教育活動推進員	羽田 美紀	かたしな子ども学校
23	教育活動推進員	鍋木 由江	かたしな子ども学校
24	教育活動推進員	星野 洋子	かたしな子ども学校
25	教育活動推進員	星野 とみ	かたしな子ども学校
26	教育活動推進員	笠原 満里	かたしな子ども学校

■児童数

平成29年5月1日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	計
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
男	6	16	11	13	9	19	3	77
女	17	12	13	15	19	18	0	94
計	23	28	24	28	28	37	3	171

■住 所 〒378-0415 片品村大字鎌田3952番地

■電 話 0278-58-3126

■F A X 0278-58-3351

■H P <http://www.katashina-e.ed.jp/>



h28. 片品小運動会「組立体操」

1 学校の教育目標と重点

〔基本目標〕 高い知性、豊かな心情、たくましい意志と創造力をもった心身ともに健全な実践力のある子どもの育成を期する。

- 〔具体目標〕 ○進んで学習する子(基礎学力の向上)
○なかよく助け合う子(道徳性の育成・融和)
○ねばり強く丈夫な子(体力・気力・忍耐力の育成)

2 学校経営の方針

〔基本目標〕 児童一人ひとりに生きる力を身に付けさせるために、目指す児童像(学校の教育目標)、目指す学校像、目指す教師像の実現に向け、全教職員が努力する学校づくりを推進する。

- 〔具体目標〕 ○目指す児童像(学校の教育目標)
○目指す学校像
・児童が「通いたい」と思う学校
・わが子を「通わせたい」と思う学校
・教職員が一丸となり、組織が機能する学校
・地域に信頼される学校
・互いに認め合い、高め合う学校
○目指す教師像
・愛情と情熱をもって指導に当たり、率先垂範する教師(愛情・情熱)
・児童の状況を的確に把握し、授業改善と適切な生徒指導ができる教師(指導力)
・向上心をもって研鑽に励む教師(向上心)

〔今年度の経営の重点〕

- 全教職員が力を合わせ、一枚岩となって、児童の指導に当たり、主体的・組織的に学校経営に参画する体制の強化(協働一致)『チーム片小』
- 確かな学力の向上を目指した授業の質的改善と校内研修の充実
- 全教育活動を通じた豊かな心の育成とよりよい人間関係づくりの推進
- 安心・安全な学習環境づくりと主体的な運動への取組の充実
- 当たり前のことを当たり前に行える生活指導の徹底

3 片品村教育委員会の重点施策と自校での取り組み(○は重点目標 ・は具体的な方策)

(1)「安心・安全に学べる環境」をつくる

- 通学時等の安全対策及び安全教育の徹底を図る。
 - ・避難訓練(不審者・地震・火災)等を通して、子どもの危険予測・回避能力の向上を図る。
 - ・災害時の安全確保及び下校方法を確認し、家庭にも周知して、家庭と協力した対策を講じられるようにする。
 - ・通学部会を適宜実施したり、交通安全教室を実施したりして、通学方法の確認とスクールバスの安全な利用ができるようにする。
- 学校の施設・設備の安全確保に努める。
 - ・毎月1日の安全点検を徹底する(目視、触診、打音、振動で確認をする)。また、点検後、問題箇所及び修理等については、速やかに管理職及び担当等に連絡をし、改善を図っていく。
 - ・清掃活動の際に、教師と児童が協働して、清掃分担箇所に危険な状態がないか確認し、安全な

状態に保てるようにする。

(2)「確かな学力」を身に付ける

- はばたく群馬の指導プラン～実践の手引き～」や「平成29年度学校教育の指針（解説）」を活用した授業実践を行うとともに、きめ細かな指導を行い、基礎的・基本的な事項の定着を図り、課題解決能力を養う。
- ・学力向上コーディネーターを中心に学力向上委員会を機能させ、中学年～高学年の算数の少人数指導・TTを、学力向上コーディネーター、少人数担当、マイタウンティーチャー、担任で実施する。
- ・教材の共同開発や準備、指導計画の作成等を行い、きめ細かな指導を実践し、基礎的な学力の向上を図る。なお、学習過程でつまずきの見られる児童に対する個別支援などに、村費の特別支援員を有効活用する。
- ・考えを書いたり、話し合ったりする活動を充実させ、思考力・表現力の向上を図る。
- ・学習に対する興味や必要感を高めながら、本時のねらいを明確にした授業づくりを行う。また、1時間・単元・学期・年度末等の振り返り学習を計画的に位置づける。さらに、学期末に、全校一斉の「漢字・計算」テストを実施し、基礎的な学力の定着を図ると児童の実態を把握し、放課後等に個別に振り返り学習を実施する。
- 家庭で自主的に学習や読書をする習慣が児童に身に付くよう指導する。
- ・「家庭学習の手引き」を活用し、各学級とも学年×10分は机に向かえるような課題学習等を課す。また、今年度も生活実態調査を行い、家庭学習の習慣化を図れるようにする。
- ・読み聞かせの会や朝の10分間読書、読書週間を実施し、家庭と連携・協力のもと、読書好きな児童を育成する。

(3)「豊かな心」を育てる

- 自他を大切にし、思いやりのある児童を育成し、よりよい人間関係を築く。
- ・児童が自己肯定感・自己有用感をもつような言葉かけや温かい誠実な指導を心がける。
- ・6年生を中心に縦割りの団活動を計画的に何度も実施し、児童同士の交流を図る。
- 全教職員と児童で、いじめのない学校づくりに取り組む。
- ・毎月1回の「にこにこアンケート」や「生徒指導カルテ」を有効活用し、いじめや不登校等の未然防止・早期発見・早期対応と問題行動等の防止に努めるとともに、生徒指導委員会、職員会議において情報と対応の共有化を図る。
- ・いじめ防止活動計画を再検討し、児童会の企画委員会と各専門委員会を中心に、児童主体のいじめ防止活動を実践していく。なお、6月と12月をいじめ防止活動の強化月間として取り組む。

(4)「健やかな体」をつくる

- 基本的な生活習慣を身に付け、健康の保持増進に努める気持ちや態度を育てる。
- ・「早寝・早起き・朝ご飯+排便」の大切さをたより及び懇談会等を通じて、家庭に繰り返してはたらきかけていく。また、各学級においても児童に指導をしていく。
- ・栄養士との連携を密にして、給食指導及び食育指導の充実を図る。
- ・学校保健委員会を定期的に開催し、生活習慣等について考え、健康の保持増進に努める。
- 日常的に運動に取り組めるよう、時間や場などの環境を整える。
- ・学校においては、陸上、水泳、持久走、なわとび等を計画的・意図的に指導をしていく。また、それぞれについて目標やめあてを決めさせ、達成に向けて努力させる。
- ・スポーツ少年団や社会体育と連携し、日常的に運動に取り組めるようにする。

平成29年度 片品村立片品中学校 学校経営方針

■教職員

No.	職	氏名	分掌
1	校長	高桑 実	経営管理
2	教頭	大竹 敏之	企画運営 PTA書記 同窓会書記
3	教諭	岡田 秀久	2学年主任 学力向上CO 校内研修主任
4	教諭	篠澤 敦子	3組担任 理科主任 特支教育CO
5	教諭	吉野 康弘	1学年主任 中高一貫教育主任 安全教育主任
6	教諭	岡野 典子	教務主任 3学年主任 道德主任
7	教諭	倉澤 秀祥	2年2組担任 道德教育推進教師 人権教育主任
8	教諭	阿部 尚人	2年1組担任 保健体育科主任 部活動主任
9	教諭	下山 浩平	3年副担任 生徒指導主事 進路指導主事
10	教諭	遠藤 春奈	1年1組担任 生徒会担当 英語主任
11	教諭	笹口 佳津衣	3年1組担任 学社連携主任 環境教育主任
12	教諭	星野 理恵子	2年副担任 生徒会担当 美術主任
13	教諭	小西 雅明	3年2組担任 特活主任
14	教諭	星野 希枝	1年副担任 生徒会会計
15	非常勤講師	金子 友美	美術科担当
16	非常勤講師	青木 真美	家庭科担当
17	非常勤講師	内田 共平	技術科担当
18	養護教諭	星野 香織	保健養護 給食主任 教育相談主任
19	主幹事務長	高橋 由雄	経理全般 庶務主任 同窓会会計
20	スクールカウンセラー	青木 美穂子	教育相談
21	特別支援員	笠原 まき江	特別支援学級生徒支援
22	特別支援員	星野 愛美	特別支援学級生徒支援
23	A L T	ケリー レウング	英語指導
24	公 仕	須藤 松子	給食 当繕 環境美化

■生徒数

平成29年5月1日現在

学年	1年	2年	3年	特学	計
学級数	1	2	2	1	6
男	13	21	15	2	51
女	10	20	26	0	56
計	23	41	41	2	107

■住 所

〒378-0415 片品村大字鎌田4, 480番地

■電 話 0 2 7 8 - 5 8 - 2 0 1 9

■F A X 0 2 7 8 - 5 8 - 2 0 7 9

■H P <http://www.katashina-j.ed.jp/>



H28 尾瀬学校（3年生）

1. 学校の教育目標

- (1) 教育目標 「豊かな人間性、生きた学力、強い身体」を磨く生徒
- (2) 目指す学校像 「一人一人が認め合い、輝き合い、さわやかで活力に満ちた学校」
- (3) 目指す生徒像 豊かな人間性、生きた学力、強い身体を磨くために
☆「昨日の自分を超越しようとする生徒」 ☆「主体的に、気づき、考え、行動する生徒」
- (4) 目指す教師像
 - 同僚性・協働性の高い教師
 - 明るく健康で人間性豊かな教師
 - 教育者としての自覚と誇りある教師【情熱・使命感・自己研鑽（教えるプロ）・高い規範意識】

2. 学校経営の方針

キャリア教育を視点に、地域・関係機関（片品小学校・利根中学校・尾瀬高校等）との連携を図り、生徒にとっても教師にとっても魅力ある（自己有用感を感じる）教育活動を推進する。

- (1) 全職員が当事者意識をもち、責任と役割の自覚に立った組織的な協働体制の充実（O J T）
- (2) 生徒と教師間の、豊かな人間関係・信頼関係の確立（積極的な生徒指導）
- (3) 「目指す生徒像」を達成させる教育活動及び支援の充実（P D C A）
- (4) 小中高との連携を図った実のある教育活動の推進（小中連携、中高連携）

3. 片品村教育委員会の重点施策と自校での取り組み（○は重点目標 ・は具体的な方策）

(1) 「安心・安全に学べる環境」をつくる

- 施設・設備の安全管理や危機管理を徹底する。
 - ・毎月1回、校舎内外を安全点検し、危険防止に努めるとともに気づいた箇所は、関係機関との連携を基に素早い修理改修に努める。
 - ・地震、火災対応、事故対応（特に心臓疾患・アナフィラキシー）の危機管理マニュアルに基づく訓練を実施し、もしもの時に適切な行動が取れるようにしておく。
- 交通事故や不審者への対策を十分とる。
 - ・学級活動の時間や交通安全教室、不審者対応避難訓練の機会を通じて、交通ルールの遵守や自ら危険を予測・回避するための判断力・行動力を育成する指導を継続する。
 - ・スクールバス運行に伴うスクールバス部会において、自らはもちろん小学生への安全指導ができる中学生となれるような指導を実施する。
- 新校舎建築に向け、全職員で参画する。
 - ・事務長を校内窓口とし、平成31年度を見越した安全・快適な校舎設計に向け、職員それぞれの立場での意見や要望等を集約整理しながら、村教育委員会改修担当者等と連携しながら定例会議を実施する。

(2) 「確かな学力」を身に付ける

- 生徒一人一人に確かな学力を身に付けさせるための授業改善に努める。
 - ・めあての提示と振り返り活動を工夫するとともに、単元を見通した「主体的・対話的で深い学び」

を視点とした学習を計画的に実施し、意欲的に学び続ける生徒の育成に努める。

- ・一人1 研究授業を実施し、教員相互の研鑽を通して指導力の向上に努める。
- 自主的な学習習慣を身に付けさせる。
 - ・学力向上推進委員会が中核となり、効果的な個別指導（補充学習）を工夫する。
 - ・「家庭学習の手引き」の作成や家庭との連携により、家庭学習を定着させる。
- 補充学習の計画的な実施

(3) 「豊かな心」を育てる

- いじめのない温かい人間関係を育てる。
 - ・Q Uテストや道徳性検査、生活アンケートの実施、分析を基にした指導の充実に努める。
 - ・いじめ防止委員会による組織的対応を実施する。
 - ・生徒会を中心とした人権学習、福祉学習を計画的に実施する。
- 時と場に応じた適切な言動を身に付けさせる。
 - ・「くん」「さん」を付けた呼名、「返事」「敬語」「職員室の入退室指導」等の指導を継続する。

(4) 「健やかな体」をつくる

- 基本的な生活習慣を身に付け、健康の保持・増進に努める気持ちや態度を育てる。
 - ・生徒及び家庭に、朝食摂取の習慣化や睡眠時間の確保の大切さを通信等で伝える。
- スマホ、ゲームの使い方について、問題点を考えさせる場面を設定する。
- 体育の時間はもとより、日常生活の中で運動に親しめるようにする。
 - ・片中体力向上プランを基に、運動に対する意欲と体力の向上を図る。

(5) 「学社連携・融合の推進（開かれた学校づくりと小中高連携教育の充実）」

- ・積極的な情報発信や家庭、地域との連携・協力により、信頼関係・協力態勢を構築する。
- ・片品小及び尾瀬高校との連携・協力をより充実させ、一層の小中高連携教育の推進を図る。

平成29年度 管内小中学校児童・生徒・職員数表

平成29年5月1日現在

学 年		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		学級数	教職員数			備考
学校名	性別	人数	計	人数	計		男	女	計											
片品小学校	男	6	23	17	29	12	25	14	29	9	28	19	37	77	171	7	8	10	18	事務職員・栄養士・臨時講師・公仕含む
	女	17		12		13		15		19		18		94						
片品中学校	男	14	24	21	41	16	42	/						51	107	6	10	11	21	事務職員・臨時講師・ALT・公仕・スクールカウンセラー含む
	女	10		20		26		56												
総 計	男	20	47	38	70	28	67	14	29	9	28	19	37	128	278	13	18	21	39	
	女	27		32		39		15		19		18		150						

就学前幼児数

平成29年5月1日現在 [単位:人]

入学年度	30年度		31年度		32年度		33年度		34年度	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1 区	2	1	1	1	3	2	0	5	1	0
2 区	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1
3 区	1	3	2	2	1	4	1	2	2	2
4 区	4	3	2	1	1	1	1	1	0	0
5 区	1	2	1	0	3	2	1	0	3	0
6 区	2	1	4	1	2	2	2	3	2	0
7 区	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 区	2	5	1	3	1	0	3	1	0	2
計	13	16	11	8	12	11	9	12	8	5
合 計	29		19		23		21		13	

保育所の様子

平成29年4月1日現在 [単位:人]

	職員	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	入所率
片品保育所	12	80	0	2	10	15	10	24	61	76.3%
片品北保育所	6	35	0	2	4	2	5	2	15	42.9%
片品南保育所	5	35	0	3	3	5	4	2	17	48.6%
計	23	150	0	7	17	22	19	28	93	62.0%

平成29年度 片品村学校給食センター 運営方針

1. 学校給食の充実

心身の健全な発達と正しい食教育を推進するため、家庭での食生活を基本としながら、学校、家庭、地域が連携協力し、自ら健康管理に積極的に取り組める児童生徒の育成に努める。

○実践目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについて理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食に関わる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んじる態度を養うこと。
- (6) 各地域の優れた伝統的な食文化について理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通について正しい理解に導くこと。

2. 課題解決に向けた取り組み

(1) 安心・安全に学べる環境づくり

〔課題〕 安全な給食環境の整備

〔施策〕 安心・安全な食材の購入と衛生管理意識の高揚を図る。

(2) 基礎的・基本的な学力の定着

〔課題〕 食の指導と食育の推進

〔施策〕 望ましい食習慣を身に付けさせ、給食が「生きた教材」となるよう努める。

(3) 生きる力を育成する豊かな体験

〔課題〕 地場産物の活用、作物づくり体験

〔施策〕 地元の食材を使ったメニューの検討や「児童の作物を育てること」、「家庭でのお弁当づくり」をとおして食への関心を高めるよう工夫する。

3. 給食実施状況

(1) 給食数（平成29年度）

施設	施設数	学級数	児童・生徒数	教職員数	合計
小学校	1施設	6組	171人	18人	189人
中学校	1施設	5組	107人	21人	128人
給食センター	1施設	—	—	9人	9人
合計	3施設	11組	278人	48人	326人

(2) 給食日数

年間193日 米飯(月・水・金)パン又麺類(火・木)

(3) 調理員分担

調理員5名が安全係、検収係、環境係、調味係を役割分担で担当し調理に従事

(4)業 務

◎朝礼、職員の健康観察、賄い物資検収受け入れ

◎11時35分各学校へ給食配送

◎13時30分食器類回収し洗浄、保管、消毒、調理機器及厨房の清掃後廃棄物をクリーンセンターへ搬入

◎残食等を調査してその日の反省と翌日の打合せ

(5)組織会議

ア. 運営委員会

運営委員会は教育委員会が必要に応じて15名以内の委員を委嘱する。(議長、議員、学識経験者、学校長、PTA会長で構成) 会議は必要に応じて開催

イ. 給食実施委員会

各学校の給食担当職員、給食センター職員等により毎月の上旬に開催(献立、学校からの要望、問題点の話し合い等)

ウ. 給食費

単位:円

年度	小学生			中学生			備考
	月額	年額	1食当り	月額	年額	1食当り	
S59	3,100	37,200	191	3,600	43,200	222	
H 3	3,500	42,000	215	4,000	48,000	246	消費税3%導入
H 9	3,800	45,600	234	4,300	51,600	265	//3%から5%へ
H26	4,000	48,000	246	4,500	54,000	277	//5%から8%へ

4. 施設の状況

- (1) 名 称 片品村学校給食センター
- (2) 所 在 地 片品村大字鎌田4022番地の2
- (3) 面 積 敷地:1,280.60㎡ 建物:一階447.50㎡ 二階114.00㎡ 合計561.50㎡
- (4) 建 物 構 造 鉄骨造(一部二階建)
- (5) 竣 工 年 月 日 昭和58年12月10日
- (6) 総 事 業 費 169,670千円
- (7) 給食開始年月 昭和59年4月1日
- (8) 施 設 能 力 1日 1,200食
- (9) 厨房システム ドライ方式(床に水を流さない方式)

5. 片品村学校給食センター職員

NO	役職等	氏名	備考	NO	役職等	氏名	備考
1	所長	星野 孝俊		6	臨時調理員	星野 松江	
2	課長補佐	須藤 幸夫		7	臨時調理員	星野亜由美	
3	栄養士	林 清子		8	臨時調理員	小林 五織	
4	臨時調理員	星 友美		9	運転手	千明 博治	
5	臨時調理員	倉田 晴美					

平成 29 年度 事 業 計 画

片品村体育協会

月 日 (曜日)	事 業 名	会 場	摘 要
4月13日 (木)	体育協会定期理事会	農林研修室	
4月下旬	第32回村長杯ゲートボール大会	トレーニングハウス	
4月26日 (水)	村長杯グラウンドゴルフ大会	尾瀬大橋公園グラウンド	予備日4月27日
5月14日 (日)	第43回区対抗ソフトボール大会	片中校庭	予備日5月21日
5月16日 (火) ~	社会人野球春季トーナメント	片中校庭 (ナイター)	
5月11日 (木)	体協長杯グラウンドゴルフ大会	戸倉総合グラウンド	予備日5月12日
5月下旬	第25回議長杯ゲートボール大会	トレーニングハウス	
5月28日 (日)	婦人会ミニバレーボール大会	片中体育館	
5月29日 (月) ~	第39回壮年ソフトボールリーグ戦大会	片中校庭 (ナイター)	
6月1日 (木)	議長杯グラウンドゴルフ大会	越本ふれあい広場	予備日6月7日
6月12日 (月)	第70回村民第23回区対抗ゴルフ大会	初穂カントリークラブ	
6月6日 (火)	老連会長杯グラウンドゴルフ大会	越本ふれあい広場	
6月中旬	第34回体協長杯ゲートボール大会	トレーニングハウス	
6月26日 (月) ~	社会人夏季リーグ戦野球大会	片中校庭 (ナイター)	
7月上旬	第64回家庭婦人バレーボール大会	東小川体育館	
7月12日 (水)	グラウンドゴルフフェア大会	越本ふれあい広場	
8月1日 (火) ~	第26回区対抗野球兼町内対抗予選	片中校庭 (ナイター)	
8月中旬	尾瀬戸倉杯グラウンドゴルフ大会	尾瀬戸倉GGコース	
8月下旬	村民ソフトテニス大会	片中テニスコート	
9月5日 (火)	尾瀬岩鞍杯グラウンドゴルフ大会	尾瀬岩鞍GGコース	
9月4日 (月) ~	尾瀬吹割杯親善野球大会	片中、利根町	
9月12日 (火)	第10回区対抗グラウンドゴルフ大会	越本ふれあい広場	予備日9月13日
9月20日 (水)	グラウンドゴルフ協会交流大会	越本ふれあい広場	
9月下旬	第6回村長杯ターゲットボール大会	東小川TBG場	
9月~ 10月	県民体育大会利根郡予選会	郡内各町村等	各競技部
9月下旬	県町内対抗野球利根沼田予選	みなかみ町月夜野	
10月7日 (土)	第59回村民運動会	片品小学校校庭	予備日10月8日
10月下旬	第71回村民ゴルフ大会		
11月5日 (日)	県民体育大会	前橋市ほか	
11月中旬	第65回家庭婦人バレーボール大会	東小川体育館	
2月中旬	群馬県Jr. クロスカントリー大会片品大会		
2月13日 (火)	村スポ少兼小学生総体スキー大会		
3月中旬	第48回片品選手権兼第28回区対抗スキー大会	スノーパーク尾瀬戸倉	
3月22日 (木)	第18回片品射撃クラブ大会	群馬県クレイ射撃場	

平成 29 年度 事業 計 画 (教室、講習会等)

片品村体育協会

月 日 (曜日)	事 業 名	会 場	摘 要
4月～11月	テニス教室	トレーニングハウス	
5月～10月	ソフトテニス教室	片中テニスコート	
8月下旬	上武大陸上部ランニング教室	片小校庭	
9月中旬	ターゲットバードゴルフ体験教室	東小川TBG場	
年6回	射撃講習会	ぐんまジャイアントほか	4月～3月
1月～3月	村内小学校低学年対象スキー教室	岩鞍・かたしな高原	

〇 Z E スポーツクラブ開催教室

毎週火、金曜日	少年サッカー教室	村民グラウンドほか	
---------	----------	-----------	--

施 設・団 体 等

■社会教育・体育施設

NO	施 設 名	所 在 地	設 備 等
1	中央公民館	鎌田3982	(分館2ヵ所)
2	村民運動場 グラウンド(1面) テニスコート(2面)	須賀川284	グラウンドは、夜間照明あり テニスコートは、全天候・照明あり
3	片品村トレーニングハウス (床なし体育館)	鎌田4012-2	ゲートボール1面 又はテニスコート1面
4	片品ジャンツェ(ジャンプ台)	土出2609 ホワイトワールド尾瀬岩鞍地内	75m 級ジャンプ台
5	片品スモールヒル(ジャンプ台)	越本 かたしなスキー場内	20m級ジャンプ台
6	青少年広場	村内各地	遊具等
7	片品村文化センター	鎌田3982	ホール802席、会議室
8	片品村東小川体育館	東小川3017	アリーナ、サブアリーナ
9	片品村弓道場	鎌田4476-12	夜間照明有り
10	片品村武尊根体育館	摺淵307	アリーナ
11	片品村土出グラウンド 片品村土出体育館	土出1957	グラウンドは夜間照明有
12	片品村花咲グラウンド	花咲2118	夜間照明有

■社会教育関係団体

NO	団 体 等 名 称	構 成 人 員	代 表 者 氏 名	補 助 金 及 び 委 託 金
1	片品村文化協会	全世帯	千明 政夫	650,000 円
2	片品村体育協会	〃	吉野 一芳	2,160,000 円
3	片品村婦人会	198人	笠原 睦子	346,000 円
4	片品村子ども会育成会連絡協議会	52人	倉田 剛	656,000 円
5	片品村小中学校PTA連絡協議会	23人	萩原 享	50,000 円
6	片品村青少年育成推進員連絡協議会	17人	須藤 錦作	—
7	片品村青少年健全育成会議 (中央及び地区)	59人	吉野 隆哉	(委) 344,000 円
8	片品村スポーツ少年団	52人	吉野 一芳	(委) 900,000 円
9	片品村新生活運動推進協議会	全世帯	千明 道太	—

■学習グループ

NO	名 称	代 表	人 員
1	文芸部(俳句作家協会含)	渡辺 和昭	17
2	文化財部	戸丸 廣安	22
3	芸能部	戸丸 俊一	80
4	将棋部(現在休部)	—	—
5	美術部	千明 良子	11
6	写真部	芝崎 護	17
7	民芸部	星野 安平	8
8	華道部	星野 寿子	13
9	書道部	坂西 恒喜	14
10	菊花部	林 誠一	11
11	尾瀬太鼓愛好会	米山 武雄	40

指定文化財一覧(国・県)

国 天然記念物

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	S31. 8. 9 ----- S35. 6. 1	尾瀬 (特別天然記念物指定)	戸倉	群馬県	

国 重要無形民俗文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	H13, 2, 28	片品の猿追い祭	花咲2,021	猿追い祭保存会	

国 重要文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	H15, 12, 25	丸沼堰堤	東小川根子	東京電力(株)	東京電力(株)

県 重要文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	S48, 12, 24	東小川大御堂の木造観音立像	東小川233	上小川地区	

県 天然記念物

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	S33, 3, 22	武尊牧場のレンゲツツジ群落	花咲2,197	片品村	
2	H 2, 9, 25	しばぎわの大イチイ	花咲1,182	佐藤郁夫	佐藤郁夫
3	〃	しばぎわのシナノキ	花咲1,242	〃	〃
4	〃	摺淵のヒメコマツ	摺淵177	飯塚 寿	飯塚 寿
5	〃	金井沢のアカマツ	土出1120-1	後藤正一	後藤正一
6	H23, 9, 20	針山の天王ザクラ	針山乙47	千明長治	千明長治

指定文化財一覧(村)

村 重要文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	S50.12.17	上而郷蔵	越本甲1,242-1	上而組長	上而組
2	S51. 7.16	武尊神社本殿	花咲2,021	武尊神社氏子	武尊神社
3	S61,10, 1	賢和六枚双屏風2枚	鎌田3,967-3	片品村長	片品村
4	〃	登戸十一面観音像	花咲1,334	登戸組長	登戸組
5	H 1, 2,22	音昌寺の欄間	越本1,267	坂西恒喜	坂西恒喜
6	〃	龍滄院の須弥壇	東小川2,900	田川泰龍	田川泰龍
7	〃	大圓寺の観世音像	土出886	竹内芳昭	竹内芳昭
8	〃	大圓寺の間引きの絵額	土出886	竹内芳昭	竹内芳昭
9	H 1,11,20	武尊神社の絵額	土出	新井組長	新井組
10	H 3, 3,22	幡谷郷蔵	幡谷	幡谷組長	幡谷組
11	H 26, 7,22	永井流養蚕伝習所実習棟	針山4	永井啓之	永井啓之

村 重要文化財(石造物)

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者又は所有者	摘 要
1	H 9, 5,21	宝篋印塔	御座入	星野明宏	1795年建立
2	〃	馬頭観世音	〃	御座入組長	1790年建立
3	〃	単体道祖神	菅沼	星野 圭	1730年建立
4	〃	奪衣婆	摺渕	下摺渕大伍長	
5	〃	馬頭観世音	幡谷	幡谷組長	1861年建立
6	〃	百庚申	栗生	栗生組長	1860年建立
7	〃	千貫峠の地藏様	〃	〃	
8	〃	大御堂句碑	上小川	上小川組長	1804年建立
9	〃	双体道祖神	〃	〃	
10	〃	多重塔(庚申五重塔)	伊閑町	伊閑町組長	1676年建立
11	〃	庚申塔(青面金剛像)	〃	〃	1740年建立
12	〃	百番塔	戸倉	戸倉区長	1788年建立

村 無形文化財

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	H21, 5,15	上幡谷の申祭り	摺渕	氏子総代	氏子総代
2	〃	針山の十二様祭り	針山	針山組長	針山組
3	〃	越本の武尊祭り	越本1,898	第5区長	第5区
4	〃	越本の諏訪祭り	越本964-1	上而組長	上而組

村 史跡

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	H 2, 2,20	禹王の碑	土出	古仲組長	古仲組
2	H12,10, 3	白根山周辺の山岳信仰遺跡	東小川	第4区長	第4区長

村 天然記念物

No.	指定年月日	指定文化財名	所在地	管理者	所有者
1	H 1, 2,22	星野家のマメガキ	下平228	星野浅次郎	星野浅次郎
2	〃	吉澤家のカシ	摺淵59	吉澤武一	吉澤武一
3	〃	星野塚の森	摺淵	星野伊三夫	星野伊三夫
4	〃	宮前のサクラ	幡谷281	千明梅治ほか13人	千明梅治ほか13人
5	〃	ガニ沢のチョウセンマツ	幡谷288-3	小林祐次	小林祐次
6	〃	三浦家墓地のモミ	幡谷	三浦家	三浦家
7	〃	永井家のカヤ	花咲962	永井徳次	永井徳次
8	〃	永井家のクロベ	花咲963	永井徳次	永井徳次
9	〃	熊野宮のヒノキ	東小川1,593	宮田健治	宮田健治
10	〃	大御堂のシダレザクラ	東小川238	上小川組長	上小川地区
11	〃	星家稲荷様イチイ	東小川522	星 周一	星 周一
12	〃	音昌寺のウメ(紅)	越本1,267	坂西恒喜	坂西恒喜
13	〃	音昌寺のコノデガシワ	越本1,268	坂西恒喜	坂西恒喜
14	〃	大屋のナシ	摺淵523	星野政男	星野政男
15	〃	武尊神社のイチヨウ	摺淵	摺淵組長	摺淵地区
16	〃	星野家のイチイ	下平290	星野清吉	星野清吉
17	H 2, 2,20	五霊神社のイチイ	土出	古仲組長	古仲地区
18	H 3, 3,22	高山家のカキノキ	花咲甲1,151	高山清作	高山清作
19	〃	伊閑町のチョウセンマツ	土出1,907	萩原正雪	萩原正雪
20	〃	穴沢十二様のカラマツ	東小川	穴沢組長	穴沢組長
21	H12,10, 3	ヒカリゴケ	東小川	日本製紙総合開発	日本製紙総合開発
22	H24, 9,18	あん場の大石	東小川字高平	穴沢組長	
23	H25, 7,23	十二様の松	土出2609	新井開墾組合	新井開墾組合
24	H26, 1,17	日光白根山のシラネアオイ	東小川	日本製紙総合開発	日本製紙総合開発
25	H26, 9,17	花咲石	花咲字中反1289	第3区長	第3区長

教育委員会及び付属機関等名簿

■教育委員会

NO	役 職	氏 名	備 考
1	教育長職務代理者	芝崎 健司	H27. 12. 21～ H30. 3. 31
2	委 員	戸丸 幸江	H28. 11. 11～ H31. 3. 31
3	委 員	萩原 千春	H28. 4. 1～ H32. 3. 31
4	委 員	桑原 邦明	H29. 4. 1～ H33. 3. 31
5	教育長	吉野 隆哉	H29. 4. 1～ H32. 3. 31

■教育委員会事務局

NO	役 職	氏 名	備 考
1	事務局長	星野 勝彦	総括
2	課長補佐	桑原 信一	社会教育係 総括
3	課長補佐	中村 学	学校教育係 総括
4	係 長	高山 昭弘	総務係 社会教育係
5	社会教育主事(派)	林 誉隆	社会教育係
6	係 長	星野 一忠	学校教育係
7	主 査	小柳 勝治	
8	社会教育主事	高橋 卓也	社会体育係
9	主 事	狩野真里恵	
10	主 事	角田 弘明	総務係 学校教育係 社会教育係
11	臨時職員	萩原美千代	総務係 学校教育係 社会教育係
12	外国語指導助手	レウング・クリ ・カ・エイ	

■社会教育委員会

任期H29. 4. 1～H30. 3. 31

NO	委嘱年月日	氏 名	備 考
1	H28. 4. 1	笠松 亮	委員長
2	H28. 4. 1	須藤 恵子	副 "
3	H29. 4. 1	吉野 一芳	
4	H29. 4. 1	笠原 睦子	
5	H28. 4. 1	高桑 実	

■スポーツ推進委員

任期H28. 4. 1～H30. 3. 31

NO	氏 名	区	備 考
1	星野 時治	8	S55. 4. 1～
2	吉野 和子	6	H6. 4. 1～
3	千明 道太	4	H10. 4. 1～
4	飯塚 睦夫	2	H14. 4. 1～会長
5	星野 学	6	H14. 4. 1～副会長
6	入澤真由美	8	H14. 4. 1～副会長
7	星野たみ江	1	H16. 4. 1～
8	戸丸 権次	3	H18. 4. 1～
9	入澤 茂	5	H18. 4. 1～
10	宮田千代子	4	H22. 4. 1～
11	渡辺 英樹	8	H24. 4. 1～
12	笠原 学	5	H26. 4. 1～
13	星野 一忠	5	H26. 4. 1～
14	渡辺 元	8	H28. 4. 1～
15	今井 淳二	8	H28. 4. 1～

■文化財調査委員

任期H29. 4. 1～H31. 3. 31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	調査委員	宮田 勝	代 表
2	"	萩原 武治	
3	"	戸丸 俊一	
4	"	戸丸 廣安	

■文化協会

任期 H29. 4. 1～H31. 3. 31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	千明 政夫	
2	副会長	戸丸 俊一	
3	〃	渡辺 和昭	
4	監 事	坂西 恒喜	
5	〃	戸丸 廣安	

■体育協会

任期 H29. 4. 1～H31. 3. 31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	顧 問	千明 金造	片品村長
2	顧 問	千明 道太	議会議長
3	顧 問	高山 悦夫	総務文教委員長
4	顧問・監事	芝崎 健司	教育長職務代理者
5	顧 問	吉野 隆哉	教育長
6	会 長	吉野 一芳	
7	副会長	荒木 克美	
8	〃	星野 博	
9	監 事	萩原 睦久	会計管理者

■PTA連絡協議会

任期 H29. 4. 1～H30. 3. 31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	萩原 享	片小PTA会長
2	副会長	中澤 良和	片中PTA会長
3	監 事	星野 学	片中PTA副会長
4	〃	吉野 知己	片中PTA副会長
5	婦人代表	狩野 京子	片小婦人代表
6	委 員	星 和文	片小PTA副会長
7	〃	萩原 繁司	片小PTA副会長
8	〃	笠原 学	〃

■青少年育成推進員連絡協議会

任期 H29. 4. 1～H32. 3. 31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	推進委員	井上 忠孝	監事
2	〃	星野美智夫	監事
3	〃	星野 茂雄	副会長
4	〃	星野 光彦	
5	〃	佐々木 悟	
6	〃	星野 光三	副会長
7	〃	戸丸 卓英	
8	〃	千明 靖久	
9	〃	星野 重雄	
10	〃	池田 岳広	
11	〃	入澤 和弘	庶務会計
12	〃	梅澤 信洋	
13	〃	吉野 良孝	
14	〃	萩原 康寿	
15	〃	小林登志喜	
16	〃	須藤 錦作	会長
17	〃	千明 秀和	

■子ども会育成会連絡協議会（本部）

任期 H29. 4. 1～H30. 3. 31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	顧 問	千明 金造	村 長
2	〃	千明 道太	議 長
3	〃	吉野 隆哉	教育長
4	〃	今井 功	副議長
5	会 長	倉田 剛	
6	副会長	笠原 伸之	
7	〃	萩原 和典	
8	〃	萩原 繁司	
9	監 事	小林 清	
10	〃	菊池 千晴	
11	書 記	桑原 国博	
12	会 計	星野 文昭	
13	補 助	戸丸 和元	
14	〃	小石 俊一	
15	〃	笠原 育夫	
16	〃	萩原 聖彦	

■子ども会育成会連絡協議会（地区）

任期H29.4.1～H30.3.31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	1区役員	高橋 卓也	1区代表
2	〃	桑原 隆信	
3	〃	戸丸 和元	
4	〃	星野 勝一	
5	〃	入澤 高也	
6	2区役員	吉澤 辰雄	2区代表
7	〃	星野 敦	
8	〃	桑原 国博	
9	3区役員	佐藤 真一	3区代表
10	〃	星野 文昭	
11	〃	戸丸 正彦	
12	〃	高山 欽弥	
13	〃	金子 晴美	
14	〃	永井 幸男	
15	4区役員	千明 義栄	4区代表
16	〃	星 和文	
17	〃	星 則彦	
18	〃	鈴木 雅也	
19	〃	須藤 忠晴	
20	5区役員	池田 岳広	5区代表
21	〃	林 友一	
22	〃	入澤 和也	
23	〃	入澤 宏美	
24	〃	笠原 晶成	
25	6区役員	梅澤 努	6区代表
26	〃	梅沢 安次	
27	〃	星野 彰	
28	〃	萩原 博文	
29	〃	吉野 良孝	
30	7区役員	萩原 繁司	7区代表
31	〃	イ・マデ・スカダナ	
32	〃	萩原 雄次	
33	8区役員	戸丸 幸生	8区代表
34	〃	中畑 伊佐央	
35	〃	吉野 学	
36	〃	佐藤 欽一	
37	〃	小林 登志喜	
38	〃	北島 光晴	

■片品村青少年健全育成地区会議役員

任期H29.4.1～H30.3.31

NO	役 職	氏 名	備 考
1	第1区 地区会長	高橋 卓也	
2	第2区 地区会長	吉野 辰雄	
3	第3区 地区会長	戸丸 正彦	
4	第4区 地区会長	千明 義栄	
5	第5区 地区会長	入澤 和也	
6	第6区 地区会長	梅澤 努	
7	第7区 地区会長	萩原 繁司	
8	第8区 地区会長	戸丸 幸生	

■婦人会役員

任期H29.4.1～H31.3.31（正・副会長）

任期H29.4.1～H30.3.31（支部長）

NO	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	笠原 睦子	
2	副会長	宮田千代子	
3	〃	星野十四枝	
4	第1支部長	星野 典子	
5	第3 〃	星野 美和	
6	第4 〃	星野 昭子	
7	第5 〃	入澤 勝美	
8	第6 〃	梅澤めい子	
9	第8 〃	深見 まみ	



平成29年度片品村ミニバレーボール大会
(H29.5.28)

■村長・副村長

NO	役職	氏名	備考
1	村長	千明 金造	
2	副村長	木下 浩美	

■村議会議員

任期H27. 4. 30～H31. 4. 29・役職H29. 5. 12現在

NO	役職	氏名	常任委員等
1	議長	千明 道太	総務文教常任委員
2	副議長	今井 功	観光産業常任委員
3	議員	萩原 正信	議会運営委員長・総務文教常任委員
4	〃	後藤 眞平	議会運営副委員長・観光産業常任委員
5	〃	高山 悦夫	議会運営委員・総務文教常任委員長
6	〃	千明 勉	議会運営委員・観光産業常任委員長
7	〃	星野 逸雄	議会運営委員・総務文教常任副委員長
8	〃	星野 千里	議会運営委員・観光産業常任副委員長
9	〃	星野 精一	総務文教常任委員
10	〃	梅澤 志洋	総務文教常任委員
11	〃	入澤登喜夫	観光産業常任委員
12	〃	星野 栄二	観光産業常任委員

平成29年度 片品村一般会計歳出予算額

款	歳出額(千円)	予算における割合(%)
1 議会費	71,112	1.7
2 総務費	988,166	23.5
3 民生費	745,865	17.7
4 衛生費	422,172	10.0
5 労働費	54	0.0
6 農林水産業費	413,724	9.8
7 商工費	87,367	2.1
8 土木費	334,770	7.9
9 消防費	158,920	3.8
10 教育費	615,988	14.6
12 公債費	285,959	6.8
その他	88,903	2.1
合 計	4,213,000	100.0

注:その他には、災害復旧費・諸支出・予備費が含まれています。

教育委員会事務分掌

平成29年4月1日現在

組織名等	担当者	事務分掌		副担当
総括	事務局長 星野 勝彦	1	事務局総括	桑原 信一
				中村 学
学校教育係	課長補佐 中村 学	1	学校教育の総括に関する事	星野 一忠
		2	学校の施設整備に関する事(国庫補助金)	
		3	学校の設置管理及び廃止に関する事(学校統合)	
		4	学校関係予算・決算に関する事	
		5	教職員研修に関する事	
		6	校長会、教頭会、小中連携委員会に関する事	
		7	学校関係者評価に関する事	
		8	教育行政相談事務に関する事	
	係長 星野 一忠	9	片品中学校改築に関する事(工事、施工管理等)	中村 学
		10	スクールバスの運行及び管理に関する事	角田 弘明
		11	奨学金に関する事	
		12	教育支援委員会及び特別支援教育に関する事	
		13	就学援助費・就学奨励金に関する事	
		14	児童生徒の入学、転校及び通学区域に関する事	
		15	尾瀬学校に関する事(県補助)	
		16	教育の調査及び統計に関する事	
		17	中高一貫教育に関する事	
		18	高校入試に関する事	
	主事 角田 弘明	19	教科書及び教材に関する事	
		20	学校安全・学校保健衛生に関する事(通学路安全推進会議)	
		21	教職員住宅(尾瀬ハイツ)に関する事	
		22	外国青年招致事業(ALT)に関する事	
		23	児童生徒職員の健康管理に関する事	
		24	児童生徒災害共済に関する事	
		25	学校共同事務に関する事	
		26	学校報告申請に関する事	
		27	教育費調査に関する事	
		28	学習情報提供に関する事	
臨時 萩原美千代	29	児童生徒ポスター、作文等募集に関する事	星野 一忠	
	30	へき地教育に関する事		
総務係	係長 高山 昭弘	1	教育委員会に関する事	角田 弘明
		2	教育委員会事務局職員その他の人事に関する事	
		3	条例、規則改正に関する事	
		4	教育要覧作成に関する事	
		5	教育振興基本計画に関する事	
		6	総合教育会議に関する事	
		7	教育委員会の点検・評価報告書に関する事	
		8	公文書保管その他文書に関する事	
		9	臨時職員の人事管理に関する事	
		10	教育財産の管理及び積立金管理に関する事	
		11	利根地方総合開発協会教育民生部書記に関する事	
	主事 角田 弘明	12	車両管理に関する事	高山 昭弘
		13	教育委員会ホームページに関する事	
	臨時 萩原美千代	14	新生活運動に関する事	角田 弘明
		15	事務局の庶務、会計に関する事	
		16	叙位叙勲に関する事	
		17	公印保管に関する事	
		18	事務局内事務補助に関する事	
		19	文書発受に関する事	

組織係名等	担当者	事務分掌	副担当
社会教育係	課長補佐 桑原 信一	1 社会教育・社会体育の総括に関する事	高山 昭弘
		2 体育施設整備に関する事(旧北小学校、南小学校跡地整理も含む)	高橋 卓也
		3 インターハイ開催に関する事	林 誉隆
		4 社会教育計画の立案及び実施に関する事	
		5 公民館その他社会教育機関の設置管理及び廃止に関する事	萩原美千代
		6 婦人会に関する事	
		7 成人式に関する事	
	係長 高山 昭弘	8 文化財調査委員に関する事	林 誉隆
		9 文化財の調査、指定、保護及び活用に関する事	
		10 尾瀬文学賞に関する事	萩原美千代
	特派社教主事 林 誉隆	11 市町村連携事業に関する事	高山 昭弘
		12 学社連携に関する事	
		13 社会教育の指導、助言及び援助に関する事	
		14 人権教育に関する事(人権教育総合推進会議)	
		15 青少年健全育成に関する事(含む蕨市国際交流事業)	
		16 片品子ども学校に関する事	
		17 放課後子ども教室一体型の推進に関する事	
		18 子ども会に関する事	
		19 大洗町訪問事業に関する事	
		20 PTAに関する事	
		21 片品カレッジに関する事(映画、自然学校、正月飾り他)	
		22 少年の主張に関する事	
		23 家庭教育に関する事	
		24 社会教育委員会に関する事	
	主事 角田 弘明	25 文化協会に関する事	桑原 信一
		26 総合産業文化展に関する事	
		27 文化センターに関する事	
		28 図書室整備及び管理の補助に関する事	
	臨時 萩原美千代	29 図書室整備及び管理に関する事	角田 弘明
		30 視聴覚教育に関する事	
		31 片品村誌の管理に関する事	高橋 卓也
		32 文化協会の補助に関する事	
		33 婦人会・成人式の補助に関する事	
		34 総合産業文化展・尾瀬文学賞の補助に関する事	
社会体育係	社教主事 高橋 卓也	1 社会体育の総括に関する事	桑原 信一
		2 社会体育計画の立案及び実施に関する事	
		3 スポーツ推進委員に関する事	
		4 体育施設建設、管理、運営に関する事	
		5 社会体育諸行事に関する事 (村民運動会ほか)	
		6 社会体育関係団体の指導、育成に関する事	
		7 体育協会に関する事	
		8 総合型地域スポーツクラブに関する事	
		9 スポーツ少年団に関する事	
		10 社会体育施設及び学校体育施設開放に関する事	

(学校公仕)

片品小学校	入澤 晴海	1	公仕 その他校長の指示による業務	
片品中学校	須藤 松子	1	〃	

(臨時)

教育委員会	萩原 栄作	1	公用車運転に関する事 軽作業に関する事	
片品小学校	小林由紀枝	1	マイタウンティーチャー(MTT)	
	田中智恵子	2	特別支援員	
	千明真由美	3	特別支援員	
片品中学校	笠原まき江	1	特別支援員	
	星野 愛美	2	特別支援員	

(臨時)

教育委員会	大竹三沙緒	1	公民館図書室管理業務	
片品小学校	羽田 美紀	1	かたしな子ども学校教育活動推進員	
	星野 洋子	2	〃	
	星野 とみ	3	〃	
	鏑木 由江	4	〃	

学校給食センター事務分掌

平成29年4月1日 現在

職名	氏名	事務分掌	
所長	星野 孝俊	1	給食センターの総括に関すること
			・運営及び管理に関すること
			・予算及び決算に関すること
			・施設整備に関すること
課長補佐	須藤 幸夫	1	庶務及び経理に関すること
		2	文書の收受発送及び保管に関すること
		3	公印管理に関すること
		4	給食対象校との連絡調整に関すること
		5	その他他の係に属しないこと
栄養士 (片小置籍)	林 清子	1	給食計画に関すること
		2	調理に関すること
		3	給食用資材の発注及び検収に関すること
		4	衛生管理に関すること
		5	その他学校給食に必要なこと
			栄養指導・食育指導等
調理員 (臨時)	星 友美 倉田 晴美 星野 松江 星野 亜由美 小林 五織	1	調理に関すること
		2	衛生管理に関すること
運転手 (臨時)	千明 博治	1	調理に関すること
		2	衛生管理に関すること
		3	給食物の配達及び回収に関すること
		4	給食機械の整備点検に関すること
			電気関係の整備点検
			ボイラーの整備点検

平成29年 6月発行
片品村教育委員会事務局
総務係 編集
〒378-0415
利根郡片品村鎌田3982
TEL:0278-58-2144
FAX:0278-58-4611
